

平成 29 年度「子ども大学さやま」第 1 回目講義・入学式

平成 29 年 10 月 7 日（土）子ども大学さやま入学式・第 1 日目講義が行なわれました。
子ども大学とは・・・。

大学のキャンパスなどで小学校では学べないことを、大学の先生などの専門家がわかりやすく教えるものです。内容は、

ものごとの原理やしぐみを追求する「はてな学」

地域を知り、郷土を愛する心を育てる「ふるさと学」

自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」

と 3 分野の講義を基本に行なわれるものです。

入学式では、「子ども大学さやま」学長 高橋暢雄（武蔵野学院大学学長）、「子ども大学さやま」副学長 向野康雄（狭山市教育委員会教育長）より開校のあいさつがあり、その後、児童代表 2 名より、元気なあいさつがありました。入学式の後、記念撮影・オリエンテーションを行いました。当日の講義は、武蔵野短期大学准教授 小山一馬先生による、「自分だけの深海魚を作り、魚拓を取ろう！」【生き方学】でした。

まずクイズに答えながら深海魚について理解を深めた後、様々な深海魚の画像を確認して、イメージをふくらませていきました。ユーモアたっぷりの小山先生の解説に緊張していた子ども達から笑い声がおきます。

説明を聞いた後いよいよ、深海魚づくりです。色画用紙を重ねて、子ども達は自由な発想で深海魚を仕上げていきます。となりのお友達と色画用紙を交換しあう姿もみられました。最後にできあがった深海魚の上に白い紙を重ねて鉛筆でぬりつぶすことで形をうきあがらせるフロッタージュという手法で魚拓をとっていきました。可愛かったり、強そうだったり、ちょっとこわかったりと子ども達の独創的な発想からすてきな深海魚がたくさん誕生しました。



